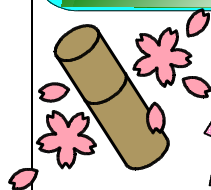


敬 愛

甲斐市立敷島中学校
学校だより 第14号
平成30年 3月23日(金)
発行 長田 靖



おめでとう **青**学年！

第71回卒業証書授与式

雪の峰しづかに春ののぼりゆく

やわらかな春の日差しが降り注いだ3月13日(火)、本校第71回目の卒業証書授与式が挙行されました。儀式的な行事にふさわしい厳粛な空気の中に、あたたかな雰囲気を感じられる卒業式となりました。



式場はきれいに整えられ、在校生は卒業生を送り出す心と伝統を受け継ぎ発展させるという気持ちをつくり、卒業生は3年間の充実した中学校生活を振り返ると同時に、周囲への思い、自ら選んだ道を進む自覚を、態度と声と歌で表現してくれました。式終了後、来賓の方々から「立派な式で感動した」、「卒業生はもとより、在校生が集中していてすばらしかった」とお褒めの言葉をたくさん頂戴しました。

私は式辞の中で、平昌オリンピックで金メダルを獲得した小平奈緒選手(スピードスケート)の言葉『**与えられるものは有限、求めるものは無限**』を紹介しました。単身留学したオランダで、自分を見つめ直した時に気付かされたと言っています。この言葉をどう受け止めるかは人それぞれで良いと思いますが、若者の本領である未来への果敢な挑戦を後押ししてくれるメッセージではないでしょうか。

式の中では長田教育委員様から教育委員会の告辞、甲斐市を代表して三井総務部長様、市議会から松井議員様、PTAの石合会長様からお祝いの言葉をいただきました。



在校生による「おくる言葉」では、関さんが代表して送辞を読み『**伝統を守りつつ、さらに進化させていく使命を全うできるよう努力する**』と誓い、1年生が「春風の中で」を、2年生が「大地讃頌」をそれぞれ歌い、卒業生を送りました。卒業生からは「別れの言葉」の中で「春に」、「絆」、「友～旅立ちの時～」の3曲が披露され、仲間や先生方、保護者への呼びかけが感動を呼びました。生徒会長の高見澤さんが読み上げた答辞『**夢と希望、そして敷島中学校で**

学んだことを胸に、自分の足で自分の道を探し歩んでいきます』も、すばらしい内容でした。

この日、172人が学び舎を巣立っていきました。一人一人が自分の可能性を信じ、困難にめげず、失敗や挫折にへこたれることなく、未来に向かって歩んでもらいたいものです。そして、送り出した私たちも、また新たな歩みを始めていきましょう。



平成29年度修了式

ご支援・ご協力に心より感謝申し上げます

3年生が卒業した後、2年生がぐっと成長し、存在感を増してきたように感じられます。卒業式の準備などで先頭に立って頑張り、感謝の気持ちを伝えることができました。修学旅行に向けての取組も地道に継続されており、卒業生から引き継いだ清掃分担や部活動にもいっそう熱心に励んでいる様子がうかがえます。これからの学校の主役として、敷中を引っ張ってくれそうで大きな期待が持てます。

また、1年生は明るく元気な雰囲気継続しつつ、山梨探訪の取組を進めています。先輩としての姿を見せるときが迫っています。自分を磨き、新入生の良い手本となることが望まれます。

さて、本日で平成29年度の諸活動が終わり、26日(月)の離任式を残すだけとなりました。

この1年間、保護者の皆さまには諸行事に積極的にご参加いただき、様々な面でご支援とご協力をいただきました。授業参観や各種説明会に足を運んでいただいたり、年輪祭や合唱祭を参観して激励をくださったり、愛校作業等のPTA活動に時間をやりくりして参加してくださり、大きな成果を上げることができました。

このことは、私ども職員にとりまして大きな励みとなりました。心より感謝申し上げますと共に、30年度も変わらぬご支援とご協力をお願い致します。

球春到来

本日、センバツ高校野球が開幕します。山梨県からの出場校がないのは残念ですが、強豪と言われる学校や注目選手の出場、ハンディを乗り越えて出場権を得た21世紀枠など、今年も話題が豊富な大会のようです。

1球にかけるひたむきなプレーが高校野球の魅力ですが、私は開会式の選手宣誓を毎年楽しみにしています。去年の大会では、宣誓の中に『**人としての力を高めていく**』という件がありました。若者が、どんな言葉を使って、どんな風に誓うのかとても楽しみです。

ちなみに、野球部のある高校は全国に4000校近くあるそうです。その内、こうして甲子園に来られるのはごく一握り、今年は36校です。全国大会に出場するには実力があることは当然ですが、力と共に運もなければ勝ち上がってこれないでしょう。そして、おそらく甲子園出場校の全主将が宣誓役を希望したのだと思います。

抽選の結果、今年の選手宣誓は瀬戸内高校(広島県)の新保利主将が行うことになりました。以前読んだ新聞記事には、自分が当たったことに驚いていたり、戸惑っている様子が紹介されていましたが、さて…。



ちょっとひと息…

- ◇ 先日、敷島南小学校の卒業式に参加して参りました。凜として壇上に立ち、卒業証書を受け取る姿は、中学生に負けず劣らず立派なものでした。本校の生徒たちも1年前、あるいは2年前はこうやって小学校を卒業したのですね…。
- ◇ 生徒は明日から春休みに入ります。、事故やけが、病気、トラブルとは無縁の生活を送ってほしいと願っています。注意事項を記した生徒向け、保護者向けのおたよりを配布してあります。必ずお読みください。
- ◇ 今年度の学校だより「敬愛」も、今回で最終号となります。生徒の様子や学校の情報をお伝えできればと思い、細々と続けて参りました。拙い文にお付き合いいただき、ありがとうございました。